

JSPA

平成 28 年度
日本生理人類学会研究奨励発表会
(九州地区)
プログラム

2017 年 2 月 11 日(土)
九州大学(大橋キャンパス)

主催：日本生理人類学会

共催：九州大学大学院芸術工学研究院 附属応用生理人類学研究センター

平成 28 年度日本生理人類学会研究奨励発表会（九州地区）プログラム

日 時 2017 年 2 月 11 日（土） 12:30～（受付 12:00～）

場 所 福岡市南区塩原 4-9-1 九州大学大橋キャンパス 5 号館 1 階 511 教室

参加費 一般 2000 円、学生 1000 円（当日受付可） *特別講演会のみ参加は無料

一般発表 1 12:30～

座長 江頭優佳（九州大学大学院 芸術工学研究院）

◎：発表者 ○：指導教員

1-1. 肺胞内環境を模擬したマイクロデバイスの開発

◎國富雅貴, 佐藤利彦, ○工藤奨, ○世良俊博
九州大学

1-2. 力学刺激時の PKC α 局在と微小管の関係

◎薛ヒ, 宮本聡, ○工藤奨, 世良俊博
九州大学

1-3. 運動前の気温が暑熱下運動時の生理反応

に及ぼす影響
◎鶴園祥太, ○前田享史
九州大学

1-4. 高濃度人工炭酸泉浴による身体冷却効果

に関する研究
◎長野央歩, 藤森加奈恵, ○田井村明博
長崎大学

1-5. 夏季日常生活下における温度環境選択と

温度適応に関する基礎的研究
◎藤森加奈恵, 長野央歩, ○田井村明博
長崎大学

一般発表 2 14:35～

座長 池田悠稀（九州大学大学院 統合新領域学府）

2-1. 絵画鑑賞時の視覚的注意に色覚型が及ぼす影響

-顕著性を用いた予測と視線計測による検証-
◎高嶋龍彦, 坂口寛明, 田嶋達裕, 妹尾武治,
○平松千尋
九州大学

2-2. 絵画鑑賞における印象と色覚の多様性の関連

◎坂口寛明, 高嶋龍彦, 田嶋達裕, 妹尾武治,
○平松千尋
九州大学

2-3. 生活空間の横幅が生理心理反応に及ぼす影響

◎城屋敷謙, 江頭優佳, 中島考明, ○綿貫茂喜
九州大学

2-4. 曲面ディスプレイは表情のカテゴリー知覚にどの

ような影響を及ぼすか
◎江田裕貴, 西村悠貴, 池田悠稀, 磯田和生,
○樋口重和
九州大学

2-5. 他者が存在するという刺激が自己の注意の認知過

程に及ぼす影響と性格特性の関連
◎岸田文, 江頭優佳, 藤智亮, 尾方義人, 縄田健悟,
大草孝介, 能登裕子, 山田クリス孝介, ○綿貫茂喜
九州大学

教育講演 13:50～

司会 西村悠貴（九州大学大学院 統合新領域学府）

1. クロノタイプおよび睡眠剥奪によるヒト
血中トランスクリプトーム変化

北村真吾（国立精神・神経医療研究センター）

2. ニューロフィードバックが情動抑制課題
に与える影響についての研究

林小百合（九州大学大学院 統合新領域学府）

特別講演 16:00～

兼 第 7 回応用生理人類学研究センター 特別講演会

共催：九州大学大学院芸術工学研究院附属

応用生理人類学研究センター

司会 平松千尋（九州大学大学院 芸術工学研究院）

演題：チンパンジーの睡眠について

演者：座馬耕一郎（京都大学大学院

アジア・アフリカ地域研究研究科）